

1. 学生とともに進めるまちづくり

地域に根を下ろして～NeoLos 幌北の活動～

学生と地域で考えるまちづくり会（NeoLos 幌北） 代表 ぬのや 布谷 むつみ 睦

私たち NeoLos 幌北は、今まで幌北地区の住民としてまちづくりに関わる機会が少なかった学生が、学生らしい視点とパワーをまちづくりに還元しようと地域の方と学生で組織された団体です。主な活動内容は、留学生交流事業、地域との交流事業、情報発信事業の三つを柱としています。

一つ目に、留学生交流事業について紹介します。この事業は幌北地区に住んでいる留学生にもっと幌北が楽しくなるように、地域の方がもっと留学生の国の文化や歴史を知ってほしいとの思いで平成 19 年度から実施しています。今年度は、メンバーに中国人留学生が在籍しているということから、六月下旬に「中国」をテーマに交流会を行いました。今回は最初に外で中国の小学生、中学生が学校でやっているという日本のラジオ体操のような体操を留学生から教わり、一緒に運動をした後、屋内へ移動し、中国に関するクイズや留学生と日本と中国の違いについて話し、交流しました。体操はラジオ体操よりも難しく、動きも激しかったので、学生、地域の方、ともに良い運動になったと思います。中国に関するクイズや留学生との会話では、留学生も地域の方も互いに自分の知らないことが多く有ったようで、思っていた以上に盛り上がったのでとても嬉しく感じました。また、屋内に入ってから留学生と学生が選んだ中国のお茶やお菓子を数種類用意し、自由に飲んだり食べたりできるようにしました。お茶はもちろんおいしく、お菓子も食べやすいもので、好評でした。この交流会を通して留学生に少しだけかもしれませんが、地域に対して親しみを持ってもらうことが出来たのではないかと思います。



中国人留学生交流会の様子

二つ目に、地域との交流事業について紹介します。この事業では、地域のイベントに参加したり、NeoLos が主体となってイベントを企画、実施したりしています。今年度は幌北地区の大きな行事である幌北ふるさと夏祭り、今年は町内会と初の共催となる予定だった冬のつどい&ミニミニ雪まつりが悪天候のため中止になってしまい、とても残念な年になりました。ただ、これらのイベントの準備の段階でも学ぶことが多くあったと思っています。地域の方には、学生だけでは考えられなかった細かい点も指摘していただき、「こんな視点もあるんだ」と気づかされることが多くあり、自分たちはまだまだだなあと感じる場面が多くありました。



児童会館の子どもと交流を深めています！



冊子やマップで地域の情報を発信しています！



地域のイベントにも参加しています！



作成した防災マップは幌北小学校に寄贈しました



秋にはウォーキング大会を開催しました

三つ目に、情報発信事業について紹介します。この事業は、幌北地区に関する情報を住民の方々へ伝えることを目的として行われています。今年度の取り組みとしては、『ほらほら幌北 vol.2』の年度内の改訂を目指して現在作業を行っています。2009年に発行されたこの冊子は、「地域の活動」がテーマで、内容は幌北で活動している団体やサークルの紹介となっています。この冊子が発行されてから五年も経ったということで、今回改訂版を発行することになりました。改訂作業は各団体に直接連絡を取り、原稿の確認を取るという非常に地道な作業でしたが、担当者が頑張ってくれたお

かげで現在、サンプルが出来上がり、各団体に最終確認という段階に入りました。この冊子を通して、幌北地区に住む方々にこの地区にどんな団体があって、どんな活動をしているのかを知ってもらい、今まで地域の活動に参加してこなかった人たちも興味のある活動に参加してもらえるきっかけになればと思います。

最後に、今年度の活動に関して、まだまだ改善の余地があったと思います。学生だからこそできるような活動があまり多くできず、学生の力を地域へ還元させられなかったように感じます。来年度は、学生だからこそ出来る、学生に地域の良さをもっと知ってもらえるような活動を展開できればと思います。

○お問い合わせ

幌北まちづくりセンター

TEL.011-726-6345